

除草剤

テトラピオン・プロマシル・MCPP粒剤
農林水産省登録 第24534号

ネコソギ[®]メガ粒剤II

長く
プロマシル

素早く
MCPP

頑固な草に
テトラピオン

3種の有効成分で

根までも枯らす!

ネコソギメガ粒剤IIは3種の有効成分が効果を発揮し、頑固な草の根にまで長期間アプローチします。



飛び散りにくい粒剤タイプ

Point 1

雑草を約 **6** カ月枯らして「生やさない」

※土壌や気象条件、散布時期、使用量、草の種類等により差が生じます。

Point 2

最大 **1400**㎡ 広くまける!

(一年生雑草発生前)

Point 3



強雑草にも効く!

※写真は生育期のものです

こんな場所で使われています



雑草生育初期の散布例

(2017年5月 20g/㎡散布時)



ネコノギ[®]メガ Ⅱ 粒剤

農薬の名称 ネコノギメガ粒剤Ⅱ
 農林水産省登録 第24534号
 性状 類白色～淡褐色細粒
 包装規格 7kg×3

農薬の種類 テトラピオン・プロマシル・MCPP粒剤
 成分
 ・テトラピオン (2023年4月1日以降、化管法1種) …… 1.1%
 ・プロマシル(化管法1種) …… 2.3%
 ・MCPP …… 1.0%
 ・鉱物質微粉等 …… 95.6%

適用雑草と使用方法

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	使用量	使用方法	総使用回数*	
樹木等	公園 庭園 堤とう 駐車場 道路 運動場 宅地等	一年生雑草	雑草発生前	5~10g/m ²	植栽地を除く 樹木等の周辺地に 全面土壌散布	本剤、 テトラピオン 及び プロマシルを 含む農薬	MCPPを 含む農薬
		一年生及び 多年生雑草	雑草生育初期	10~20g/m ²			
			雑草生育期	20~40g/m ²			
		ササ	雑草生育初期	20~40g/株 (ただし、40kg/ 10aまで)	植栽地を除く 樹木等の周辺地に 株元処理	2回 以内	3回 以内
ススキ							

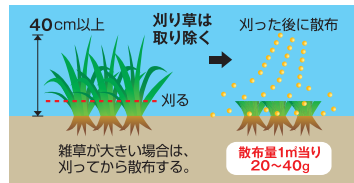
*は本剤及びそれぞれの有効成分を含む農薬を、年間に同一場所に使用できる総使用回数の制限を示す。

Point 1 散布時期は雑草の生える前から草丈40cm以下

・雑草が生える前から生え始めの散布がおすすめです。

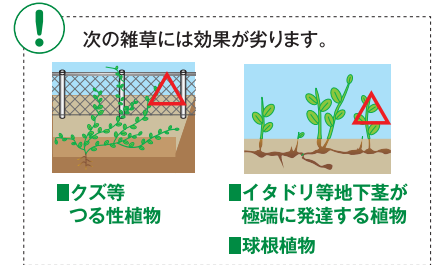
・晩秋から早春の低温時には、効果が現れるまでに1か月ほどかかることがあります。

※育ちすぎた多年生雑草の場合、地上部を刈り込んだとしても枯らしきれない場合があります。



◎ササの場合 刈ってから散布するのがおすすめ

◎ススキの場合 草丈20cm以上は刈ってから株元に集中的に散布します



Point 2 天候や土壌について

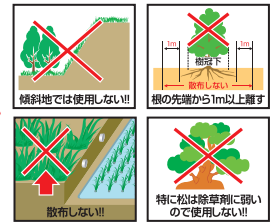
- ・地面が極端に乾燥していると効果が劣ります。
- ・水たまりが引かないときや、地面に撒いた粒が流されてしまうような豪雨が予想されるときは散布しないでください。
- ・砂質土壌では使わないでください。

・次の土地では効果が劣ることがあるので注意してください。

- 湿地などの粘土質土壌
- 砂利が厚く敷かれている土地
- 落ち葉や枯草等が堆積している土地
- 土壌中に小石等の礫が混ぜ込まれている硬い土地

散布上の注意

花壇・芝生・畑・水田(休耕田含む)・樹木など枯らしたくない植物の周り、傾斜地では絶対に使用しない



効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせて秤量し、使いきる。
- 散布適期は雑草発生前、雑草生育初期(草丈20cm以下)及び雑草生育期(草丈40cm以下)であり、生育の進んだ雑草には効果が劣るので、時期を失しないように散布する(効果)
- 樹木類等の植栽地に流入または飛散するおそれがある場所では使用しない(薬害)
- 植物の根から吸収されると薬害が発生するので、水田や水田への利用が考えられる用水路等に本剤の流入が想定される場所や、農作物および有用植物の付近では使用しない。
- 本剤が流出するような激しい降雨が予想される場合は散布を行わない。
- 傾斜地や砂質土壌では、本剤の流出による薬害のおそれがあるので使用しない。
- 本剤を散布した場所やその付近では、植物の植付けは行わない(薬害)
 - ハウス等の施設周辺では使用しない。
 - 土壌が乾燥しているときは効果が劣る場合があるので、適度の湿り気のあるときに均一に散布する。
- 水源池、飲料用水、灌漑用井戸、養殖池等に本剤の飛散や流入及び浸透が想定される場所では散布を行わない。
- 散布器具、容器はよく洗浄し、洗浄廃液は直接河川や用水路に流れ込まないように十分注意し、環境に影響を与えないよう適切に処理する。
- 空袋は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理する。
- 使用量、使用時期、使用方法を守る。特に初めて使用する場合は、病虫害防除所または販売店と相談することが望ましい。

安全使用上の注意

- 眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける(刺激性)
- 皮ふに付着しないように注意。皮ふに付いた場合は直ちに石けんでよく洗い落とす(刺激性)
 - 使用時は、農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖作業衣などを着用する。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをする。
- 公園、堤とうなどで使用する場合、使用区域に縄囲いや立て札をたて、使用中および使用後(最小限その当日)に関係者以外は立ち入らせない。小児、人畜等に留意する。
- 使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管する。
- 火災時は、適切な保護具を着用し水・消火剤等で消火に努める。
- 漏出時は、保護具を着用し掃き取り回収する。
- 移送取扱いは、ていねいに行う。

【魚毒性等】 河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意(藻類)
 【保管】 密封し、直射日光を避け、食品と区別して、子供の手の届かない冷涼・乾燥した所。

ラベルをよく読む

記載以外には使用しない

小児の手の届く所には置かない

SCC GROUP
住友化学 アグログループ



レインボー薬品株式会社

東京都台東区上野1-19-10

お問い合わせ

TEL 03-6740-7777 FAX 03-6740-7000
(平日9:00~17:00 土・日・祝日は休み)